

## 第4回ワークショップが開催されました！

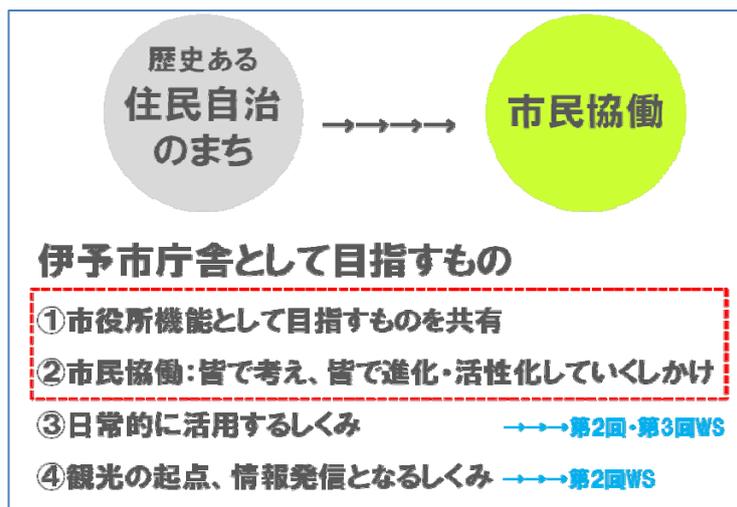
第4回新庁舎建設市民ワークショップ  
日時：平成25年2月24日（日）14時から  
場所：伊予市市民会館4階第6会議室

第4回目となるワークショップのテーマは「市民サービスについて」。まずは、ファシリテーターの森保（もりやす）先生と設計者である日本設計から前回（1月27日）のまとめと、市民サービスについての説明が行われました。また市からは、第1回から3回までのワークショップで出た意見や要望に対する回答がありました。

その後ワークショップは5つのグループで行われ、参加された方々は、案内や窓口、事務室のレイアウトが書き込まれた図面に要望や質問、感想を書き込んだ付箋を貼り付けていきました。

最後に各グループのリーダーがグループ内で出た意見を発表し、森保先生からコメントをいただきました。

### ■市民サービスについて



ワークショップの様子を写真で紹介します。

前回の振り返りと今回のテーマについて



グループワーク



グループ発表



## 各グループの主な意見を紹介します。

### A 班

ホールの中に行政機能が入っている City Hall であるべき

総合案内や記載台の配置をフレキシブルにして、オープンスペースの活用を



### B 班

引退したベテラン職員をコンシェルジュに採用しては？

新庁舎スタート時にサービス向上できるように、職員の意識改革も必要



### C 班

窓口には最低でも一人は常駐してほしい

手続きなどの用事がなくても訪れたい市役所だと良い



### D 班

コンシェルジュに職員以外にもボランティア対応としてはどうか

市民サービスの向上のためには、職員の働きやすさも考えるべき



### E 班

車いす利用者の介助のため、カウンターにも通路を設けてはどうか

1 階は市民協働の実現に重要。まとまったオープンスペースの確保を

外国語表記も併用したサインを



今回のテーマは「市民サービスについて」ということで、窓口のあり方や案内機能、職員の意識改革についての意見が多く出ました。今までのワークショップで議論されたことも含め、伊予市庁舎として目指すものを共有できたのではないのでしょうか。

「市民協働」を実現し、活用していくためにも、皆さまの意見を取りまとめ、設計に反映していきます。

最終回となります次回のワークショップは、「最終報告会、基本設計案」をテーマとして議論を進めていきます。